

期日 年 月 日 () 開始時刻 : 終了時刻 : 区分

陸協名 コード

競技会名 コード

主催団体名

競技場名 コード

審判長

J T O

記録主任

記録担当審判員

試技順	ナンバー	競技者名(生年)	都道府県名 所属・学年	試技			3回の 最高記録	トップ8の 試技順	試技			最高記録	順位	得点	備考
				1	2	3			4	5	6				
1							m					m			
2							m					m			
3							m					m			
4							m					m			
5							m					m			
6							m					m			
7							m					m			
8							m					m			
9							m					m			
10							m					m			
11							m					m			
12							m					m			
13							m					m			
14							m					m			
15							m					m			
16							m					m			
17							m					m			
18							m					m			
19							m					m			
20							m					m			

審判長記入欄

注1: 試技結果が次の場合、該当する日本語表記、または略号を記入欄に記入する。(無効試技...× 失格...DQ 欠場...DNS パス...- 試技放棄...r 記録なし...NM 抗議中の試技...P)

←記録欄記入例

注2: 日本新記録、大会新記録などは備考欄を利用して記入する。日本新記録・日本タイ記録は、3名のフィールド審判員が計測する必要がある。(CR31.17.1)

m | cm

注3: (生年)は生まれた年(西暦)の下2桁を記入する。例) 2005年生まれ → (05)

注4: 学年は中高一貫校及びクラブチームの場合、高校生はH1~3(High school)、中学生はJ1~3(Junior high school)を記入する。

注5: TR8. 5を適用している競技会で、抗議中の競技があった場合は、抗議の対象になった試技の記録には()をつけ、備考欄にPを記入する(例: 2回目に抗議があった場合は「3回目よりP」)。

競技終了後、記録担当者が必要事項を記入したものをコピーをする。記録主任または審判長がコピーしたものに必要があれば赤字で記録・順位等の訂正をし、審判長は審判長記入欄に裁定結果を赤字で記入する。

記録主任・審判長は赤字でサインの上、原本と一緒に保管する。